

2023年度
NPO法人 ネットワーク・フェニックス
活動計画書



<http://npo-phoenix.jp>

2023年4月1日～2024年3月31日
(令和5年) (令和6年)

1. 設立趣旨・目的

この法人は、ふるさと長岡が魅力ある街となり、子どもたちが誇りを持って育っていただけるような様々な活動を行い、全国へ向け発信することによって、新潟県全体の経済を活気付け、新しい長岡のブランドの創設を図り、地域経済の発展に率先して貢献する事を目的とする。

訪れる人にとって魅力的な街であること
それは、子どもたちが誇りをもって暮らせる街
そして、創り出せるのは唯一我々の思いから・・・

2. 本年度活動方針

『守るべきものを守り、変えるべきものを変える』

～これからもフェニックス花火を、そして長岡を発展させるために～

前項にある不変の目標である設立趣旨を基本として当法人の3つの柱の事業である

【長岡花火発信事業】・【花火打上支援事業】・【プロジェクト事業】

について「守るべきものを守り、変えるべきものを変える」という姿勢で、今の時代の環境変化に対応し、活動して参ります。そして第1回目の打ち上げから18年を経過した「復興祈願花火フェニックス」を、ただの名物花火にすることなく、その想いをこれからも伝え続け、長岡の誇りである花火であり続けるために存続・発展させて参ります。

また、市民からはフェニックス花火は知っていても当法人の事は知らないという自覚の元、今後も活動を継続・拡大していくために、会員拡大活動及び、会員サービスの向上も目標として取り組み、必要とされる団体となれるよう活動して参ります。

3. 活動概要

(1)「長岡花火発信事業」～長岡の誇りを次世代に～

戦災や自然災害からの復興を遂げた長岡市。その復興魂から生まれた長岡まつり大花火大会やフェニックス花火を築き上げた先人たちの心を、我々は次代を担う子どもたちに出張授業という形で伝えて参りました。しかし、約3年間のコロナ禍において、出張授業は少なくなりその活動は縮小してしまいました。

アフターコロナを意識し、その活動は継続しつつも、今の時代に即したやり方を模索し、継続的に次世代に伝えていける活動を実施します。

【具体的重点事項】

- ・学校での出張授業の再構築
- ・インターネット・SNSなどを活用した情報発信の検討
- ・(一財)長岡花火財団発行の書籍・DVDなどの管理

(2)「花火打上支援事業」～フェニックス花火の理念を広く伝播する～

① フェニックス花火協賛金募金事業

2004年10月23日の新潟県中越大地震からの一日も早い復興を祈願し、またご支援いただいた多くの方々への感謝のシンボルとして「復興祈願花火フェニックス」と題し、世界一として誇れるような壮大な規模の花火を打ち上げ実現することができました。

フェニックス花火はこのように生まれ、今や長岡まつり大花火大会の目玉である花火とまでになりました。しかし、フェニックス花火がご協賛頂いたお一人お一人の募金によって打ち上がっている花火であるという事は年々風化しているように感じます。お一人お一人の想いを乗せて打ち上がるからこそフェニックス花火には感動があるのだと思います。この事を再度周知していただけるような活動を展開して参ります。

【具体的重点事項】

- ・キャッシュレス化・アフターコロナなど現状の変化に即した募金活動の模索
- ・募金活動による目標の明確化による、積極的な募金活動の実施
- ・広報による募金の意義の伝播

② 長岡まつり大花火大会フェニックス席の設営・運營業務

長岡まつり大花火大会会場のフェニックス席は、大学生を中心としたボランティアスタッフにより、設営・運営しております。ただ当日の人員としてのボランティアではなく、県内外から集まる大学生ボランティアに長岡の誇りである花火とフェニックス花火の想いを広く伝え、当日の活動への協力がフェニックス花火の協賛につながっている事を理解してもらう事に意義があるものと考えております。

アフターコロナとなり、県外からのボランティアスタッフも受け入れこの活動の意義を再度認知していただけるような活動を実施して参ります。

【具体的重点事項】

- ・ボランティア活動を通じた学生への情報提供、連携の在り方の模索
- ・他大学、学生以外のボランティアスタッフの呼びかけの検討
- ・当日のオペレーションの再構築

(3) 「プロジェクト事業」～事業を通じた地域の活性化への寄与～

長岡には長岡花火をはじめ、歴史、文化、自然、景観、特産物など多くの地域資源を有しております。これらの地域資源を発掘し、光を当てることにより地域の魅力や価値の向上を図り、更なる地域の活性化を目指します。その活動を通じて様々なネットワークを構築し、地域を盛り上げて参りたいと考えます。

【具体的重点事項】

- ・おもてなし事業(フェニックス席・長岡米百俵フェスでの飲食ブースの設営)
- ・その他新規事業の模索・検討
- ・フェニックス関連グッズなどの開発販売

(4) 「中心市街地活性化事業」(まちなか情報発信事業)

・大型LEDビジョン「まちかどフェニックスビジョン」を活用した情報発信を行って参ります。(長岡まつり・ホコ天などでの活用、地域企業のPRや商品・イベント情報の発信ツールとしての活用ルートの模索など)

(5) 「委託運営・ソリューションサービス事業」

・市民、行政、企業が求めるサービス・事業が多様化する中、様々な問題の解決や要求の実現を行うための事業・活動を行って参ります。